

編集後記

一橋大学大学院経済学研究科教育研究活動状況報告書は、経済学研究科および経済学部における教育・研究活動の状況を記録し、それを広く公開することを目的として、2年ごとに刊行されている。本研究科における教育と研究の活動状況を網羅的に記述しており、継続的な刊行によって本研究科の歩みの記録にもなっている。

本報告書は第16号である。これまでの報告書の形式を踏襲し、第1部は過去2年間の本研究科の組織としての活動報告、第2部は教員個人の活動報告である。項目等も前回の報告書に合わせた。編集方針は、研究科長、評議員、評価委員会、編集スタッフから構成される編集会議において決定された。

第1部は、評価委員会の各委員が分担して統括し、必要に応じてそれぞれの活動に関係した教員の方々に執筆や原稿内容の確認を依頼した。データの収集については、事務職員および助手の方々にも協力していただいた。第2部については、教員個人の教育・研究活動の成果について各教員に執筆を依頼した。

なお、本報告書におけるデータは、特に断り書きのない限り、2023年(令和5年)1月31日現在のものである。また、情報デジタル化の進展に伴い、第8号からオンライン公開を開始し、第11号以降はオンライン公開のみとなっている。

最後に、本報告書の作成にあたってご協力をいただいたすべての方々に、この場を借りて厚く御礼を申し上げたい。特に、執筆を快く引き受けていただいた教員の方々、業務多忙の中でデータの作成と提供をしていただいた教職員の方々、原稿の受付・編集・校正をはじめ様々な作業を円滑に進めていただいた助手の方々に心より感謝の意を表したい。

第1部執筆者	塩路悦郎(研究科長), 宇井貴志, 岡室博之, 佐藤主光, 砂川武貴, 高柳友彦, 友部謙一, 本田敏雄, 松下幸敏, 真野裕吉, 山重慎二, 山下英俊
評価委員会	宇井貴志(委員長), 高柳友彦, 友部謙一, 松下幸敏
編集担当	岡田信子, 小川佳子, 瀬下直子, 人見麻巨, 平田昭子, 福嶋依子

2023年3月

一橋大学大学院経済学研究科評価委員会委員長
宇井貴志